



## 会長・社長の親子対談

創業者である里久夫会長と息子で2代目となる里圭介社長。  
二人の社員や仕事に対する考えなどを語っていただきました。

## 「自分の人生を生きなさい」 と言い続けていた(会長)

一早速ですが、会長は息子に跡を継いでほしいと思っていらっしゃったのですか？

**会長** 跡を継いでほしいという思いはありましたが、一切口には出さなかったですね。「自分の人生を生きなさい。自分の好きなことをやりなさい」といつも言っていましたから。

**社長** 父からはひと言もそんなことを言われることなく育ったので、ずっとサッカーをしていましたし、美容師になろうと思っていた時期もありました。福井の大学へ進学し、卒業後も家に戻るつもりはなく、バイト先で知り合った福井の建設会社の社長に誘われてそこに就職しました。

一社長が札幌に戻ってきたきっかけは？

**社長** 福井の建設会社が過重過密労働で、いつも「お前、死ぬなよ」と先輩たちから言われるほど過酷だったんです。それで2年働いて、札幌に戻ろうと。そのとき、父に頭を下げて「絶対に10年は辞めない。特別扱いしなくていいので会社に入れてほし

い」と頼みました。

一会長はそのときどう思われましたか？

**会長** 嬉しかったけれど、表には出さなかったね(笑)。ほかの社員の手前、絶対に特別扱いはしないと決めていたし。

**社長** そのときは跡を継ぐかは分からなかったけれど、現場を知ることが大事だと思ったので10年は現場をやろうと覚悟を決めていました。結局、16年間現場に携わって、長かったけれど、むしろそれで良かったと今は感謝しています。下っ端からのスタートでキツかったけれど、父に恥をかかせられないという気持ちもあったので、必死でしたね。



## 仕事のやりがいを感じるようになり、跡を継ぐことを意識（社長）

一社長が跡を継ぐことを意識しはじめたのはいつくらいからですか？

**社長** 入社して、7、8年目くらいかな。だんだん仕事の面白さややりがいを感じられるようになってきてからですね。16年の現場を経て、営業部長として事務所に入って、現場と事務所側の双方のコミュニケーションが大事だということも分かって…。現場と事務所と両方経験させてもらったのは自分の中ではとても大きいです。

一社長が現場に出ていたころ、2人で仕事の話をする機会などはありましたか？

**社長** 実はほとんどなく(笑)。でも、いつも見守ってくれているのだなと実感することが1度ありました。ある現場で僕がとても悔しい思いをしたことがあったんです。それを察知して、その日、父がさりげなく飲みを誘ってくれました。それまでそういうことは一度もなかったのですが、自分の悔しさをくみとって、口下手な父なりに気遣ってく

れたのがうれしかったですね。

一2018年に社長をバトンタッチされたとき、会長はどんなふうに思われましたか？

**会長** 任せた以上は、口を出さないと決めていました。困ったときに相談を受ける程度と考えていて、あとは専務にフォローをお願いしました。自分は、息子だけでなく社員全員に対して、とにかく挑戦をしてみろというタイプの人間。頭で考えていたって、実際に行動してみないと分からないから、とにかくやってみたらいいと思うんです。口出しすると、伸びるものも伸びなくなってしまうからね。



**社長** 「お前のやりたいようにやれ」と後押しもしてくれますが、もちろん、会長がいてくれるという心強さもあります。社長に就任して6年目になり、後継を任せてくれた会長の想いに応えたいという気持ちもあり、これからは自分がしっかり会社と社員を守り、この先50年、100年と続いていく企業にしたいと思っています。ちょうど45周年を迎え、50周年に向けていろいろな意味でソフトチェンジしていく年だと考えていて、会長が積み上げてきたもの、大事にしてきたことを継承しながら、常に目的意識を持ち、創意工夫することを忘れないようにしていきたいです。

一社長が会長から学んだこと、継承していると思うものは？

**社長** いろいろありますが、会長はとにかく「人」を大事にします。そこは特に尊敬しています。みんなで頑張って、みんなでいい思いをしようという考え方や、機械化などいろいろなことに早くから挑戦してきた精神も引き継いでいきたいです。

**会長** 機械化が進んでも動かすのは人だから、やっぱり「人」を大事にしなきゃならないと思ってやってきました。社員も取引先も、関わる人を尊重しないとね。

**社長** 指名で仕事をもらえるようになったのは、会長や専務らの築いてきた土台があってこそ。顧客を大事に、誠実に仕事をしてきたことが評価されていると思います。会長が「社員を幸せにする」と会社を成長させてきたように、自分も社員を幸せにしたいと思っているし、長く繁栄させていければと思っています。

**会長** 頑張りすぎなくていいよ(笑)。

**社長** これまで頑張ってきた会長には、健康管理しながらこれからは好きなことをしてほしいと思います。